

光が丘清掃工場だより 第51号



発行 東京二十三区清掃一部事務組合 光が丘清掃工場

所在地 東京都練馬区光が丘五丁目3番1号

電話 03-5967-1356

HP <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp>



←清掃一組

ホームページ

はこちら

ごみ怪獣カーネン

発行日 令和8年9月7日

印刷物登録 令和8年度 第43号

第77回運営協議会を開催しました

令和8年5月20日（水）に第77回光が丘清掃工場運営協議会を開催し、委員の皆様へ工場の操業状況や環境調査結果について報告しました。なお、各調査の結果は、基準値を満たしています。運営協議会の資料や環境調査結果の詳細は、光が丘清掃工場ホームページに掲載しています。



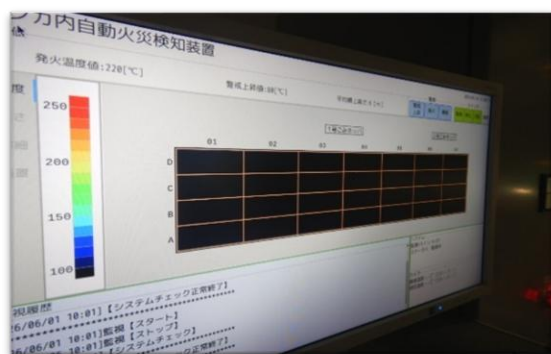
運営協議会の様子

〈令和7年度搬入・焼却実績〉

	搬入実績	焼却実績
令和7年4月～令和7年9月	42,899 t	41,346 t
令和7年10月～令和8年3月	40,046 t	38,479 t
令和7年度合計	82,945 t	79,825 t

ごみバンクの火災対策について

清掃工場には、収集されたごみを貯留するごみバンクという設備があり、たくさんの可燃ごみが溜められています。リチウムイオン電池などの不適切なごみが発火すると、小さな火種から火災になってしまうおそれがあります。これらの火種を早期に発見、消火を行うのが、ごみバンク内自動火災検知装置（以下「検知装置」という。）と放水銃です。



検知装置の監視画面



放水銃の放水の様子

ふたつの装置は常に連携しており、検知装置がごみバンクの温度上昇を検知すると、放水銃は検知した場所に自動で放水を行います。これらの装置により、ごみバンクを火災から防いでいます。

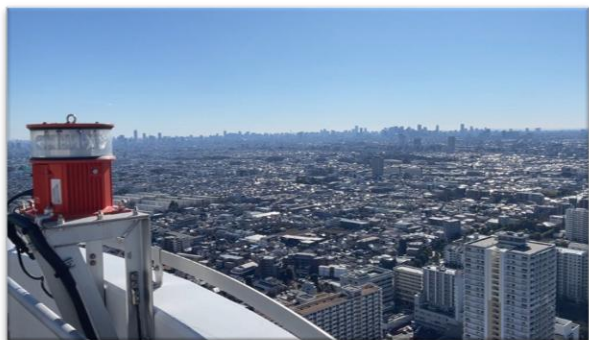
煙突の紹介

光が丘清掃工場の煙突は、高さ 150 メートルを誇り、23 区の清掃工場の中で 4 番目の高さです。この高さは周辺環境への配慮や航空法に基づいた設計となっています。

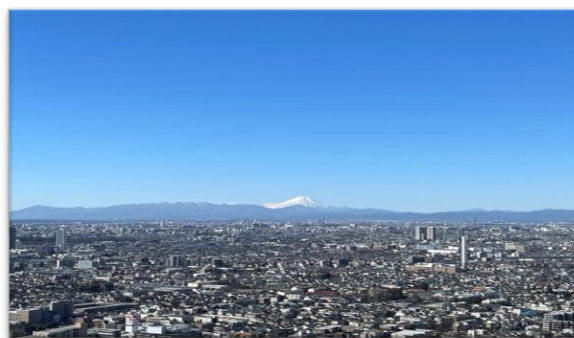
煙突の最上部からは、光が丘の街並みを一望することができます。隣接する光が丘公園の広大な緑地はもちろん、空気の澄んだ日には遠方の富士山や都心方面のランドマークまで見渡せます。



えんとつ君



煙突から見る街並み



よく晴れた日は富士山も見えます

工場長あいさつ

令和8年4月1日付けで、光が丘清掃工場長に就任いたしました鈴木 剛士（すずき たけし）と申します。光が丘地区の皆様におかれましては、日頃より、清掃工場の運営にご理解とご協力を賜り、心より感謝いたします。

当工場は、しゅん工してから5年が過ぎましたが、おかげさまで安定した操業を継続しております。清掃工場の安全で安定的な稼働には、ごみの適正な分別等、区民や事業者の皆さまのご協力が不可欠です。ごみ処理について、より理解を深めていただくため、清掃工場では団体見学・個人見学会を実施しています。ぜひ見学にお越しください。

これからも皆様との信頼関係を大切に、職員一丸となって、安全で安定的な工場運営を継続してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。



工場長 鈴木 剛士

お知らせ

令和8年7月から、工場見学のオンライン申し込みが始まりました。

光が丘清掃工場ホームページ、または下記の二次元コードからお申し込みいただけます。

また、当工場のパンフレットをホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

工場見学の申し込みはこちら→



光が丘清掃工場パンフレットはこちら→

